

令和5年度（2023年度） 第1回コミュニティ交通部会 議事録

I 日時等

1. 日 時：令和5年（2023年）7月24日（月）午後4時5分～午後5時
2. 場 所：熊本市役所議会棟2階 予算決算委員会室

II 主な内容

1. 開会

2. 部会長挨拶

3. 議事

- （1）AI デマンドタクシーの実証実験について
- （2）グリーンスローモビリティの実証実験について

（事務局）

- ・ 資料1、資料1別紙を用いて説明

（部会長）

- ・ ただいま議事について事務局より説明があったが、これに関して何かご意見・ご質問はないか。

（委員）

- ・ 資料別紙1の「チョイソコくまもとキッズ」の校区ごと利用実績について、自身は月出校区に居住しているが、例えば月出校区と山ノ内校区では生徒数など大きく変わるものではないにもかかわらず、利用者の数が大きく違う。
- ・ 「チョイソコくまもとキッズ」の認知度は高まっていると思うが、利用実績の多い校区がと利用が進んでいない校区がある。その要因等の分析を行って欲しい。
- ・ それから、児童育成クラブが停留所になり得ていないという小学校が多いと聞いている。この解決に向けた取組を併せて進めていただきたい。
- ・ 小学校の乗り入れが難しい現状では、現在広がっている「地域スポーツクラブ」の送迎に「チョイソコくまもとキッズ」を利用したいと思う方も不便だと思う。今後のぜひ調査の対象としていただきたい。
- ・

（事務局）

- ・ 校区ごとの利用実績については、今後、目的地の所在地などとリンクさせて分析を進めていきたい。
- ・ また、小学校や児童育成クラブについても、「チョイソコくまもとキッズ」の目的地とな

っていない状況であるので、今後、学校施設や教育委員会とも、協議を進める必要があると認識している。

(委員)

- ・ 西区においても、河内地区や松尾地区というのは、高齢者率が非常に高いところ。免許を返納したくても、役所や病院に行かなければと免許返納に躊躇している方も多い中、AI デマンドタクシーがあれば、免許返納にも効果があるのではないかと思う。
- ・ 現在行っている実証実験において、高齢者が予約する場合の予約方法はどのようなのか。

(事務局)

- ・ 現在、実証実験を行っている天明地区では、コールセンターによる電話予約とインターネットによる予約の受け付けを行っているが、大半の方がコールセンターを利用されている状況。高齢者が多く、インターネットよりは、コールセンターのほうが使いやすいといった意見を受けているところ。

(委員)

- ・ AI デマンドタクシーの実証実験について、高齢者にとってとてもいいサービスだなと思っている。
- ・ 天明地区においては、登録数のわりに毎日の利用者がそう多くないと感じているが、そもそも高齢者の方が余り外出する頻度が少ないのか。もしくは使い勝手がちょっと悪いのかというところが気になった。何かわかってることがあったら教えていただきたい。

(事務局)

- ・ 天明地区での実証実験については、昨年度実施したアンケートでは概ね高評価を得ており、利用促進のキャンペーンも実施したところ。
- ・ 事務局としては、必要な方の移動需要をある程度満たしていることから、横ばいになっているのではないかと認識している。
- ・ そのような状況もあり、今回のエリア拡大において、より多くの方に使っていただければと考えているところ。
- ・

(委員)

- ・ 「チョイソコくまもとキッズ」に関して、一便あたりの運行にガソリン代や人件費も含めて、いくらかかっているのか、概算でもし出ているのであれば教えていただきたい。
- ・ 運賃についての満足度が91%とすごく高く、これはこれでいいとは思いますが、意見の中にもう少し高くても利用するという意見も見受けられるため、運賃をもう少し上げて、市税投入額を減らすという考え方もあるのではないか。

(事務局)

- ・ 1 便当たりの運行料金に関しては、現時点で数字を持ち合わせていないが、収支でいえば赤字であり、今後、検討すべき課題と認識している。
- ・ 今年度はスポンサー制度を導入するなどして、収支の改善に取り組みたい。
- ・ また、運賃についても適宜、最適なもの設定を考えていく必要があるとは考えているが、AI デマンドタクシー自体を運賃収入のみで運営することは難しいと事務局としても考えており、収支の改善については、引き続き検討してまいりたい。

(委員)

- ・ 「チョイソコくまもとキッズ」については、利用も伸びていることから、将来的に本格導入していく際には、料金設定についても検討を深めてほしい。

(委員)

- ・ AI デマンドタクシーも含め、公共交通というものは、基本的に、まちづくりの中で基本的に高齢者も含めた住民が生活しやすいためのツールと思う。
- ・ そのツールを事務局がきちんと理解した上で、事務局がそのツールを使って、ここの住民の人をふやす、少しでも、町から人を出さないといった強い気持ちを持って、事業に当たっていただくとまた違う目線が出てくるのではないかなと思う。
- ・ もう少し強い気持ちでそう思っていただければ、先ほどあったように、利用状況や運賃設定などの質問にも、全体的に、回答ができるのかなと思う。
- ・ どうか事務局のほうにはそういった目線で取り組んでいただければと思う。

(委員)

- ・ 「チョイソコくまもとキッズ」について、直近で無断キャンセルが14件あったということであるが、このキャンセルについて、親は乗っていると思ってるのに、こどもは行っていないという可能性も考えられる。安全性の観点から、無断キャンセルをされた方の確認などはできるのか。
- ・ また、アンケート結果の要望の中には、土日の運行希望もあるが、事務局としてはどのように考えているか。

(事務局)

- ・ 「チョイソコくまもとキッズ」については、安心メールの送信サービスを実施しており、お子さまが乗車・降車された際には、保護者にメールが届くようになっている。そのため、お子さまが乗車していない際には保護者もそのことを認識できるシステムとはなっている。
- ・ 土日の運行希望があっていることは承知しているが、既存のタクシー事業者を含む公共交通機関との差別化を図る必要もあり、本格導入の際には検討が必要であると認識している。

(部会長)

- ・ 無断キャンセルがあった場合、運行事業者はどのように対応しているのか。

(事務局)

- ・ 利用者へ連絡または予約時間後もしばらく待つなどして対応していると聞いているが、運行事業者にも確認したい。

(部会長)

- ・ 他に意見がないようであれば次の議事に移る。

(事務局)

- ・ 資料2、資料2別紙を用いて説明

(部会長)

- ・ ただいまの議事について意見や質問はあるか。

(部会長)

- ・ 4か月間のうち、上通エリア下通新市街エリアを2か月間ずつに分けてされるということだが、どちらを先にするとかは決まっているか。

(事務局)

- ・ 10月、11月を下通新市街エリアで行いたい。同時期に、辛島公園北側道路通行止めを行う実証実験が実施されるということで、そちらを絡めて走行させたい。

(委員)

- ・ サービス連携案のところだが、商店街の対象店舗で、紙券を提示するとキャンペーンが受けられるとあるが、どのようなキャンペーンを考えているのか。

(事務局)

- ・ 市商業金融課が行っている「乗って得する！くまもと ぐるっと商店街」というキャンペーンで、具体的には、飲食店ではドリンク1杯無料や割引が受けられるようなサービスとなっている。このチケットを提示することで、グリーンスローモビリティにも無料で乗車できるようにしたいと考えている。

(委員)

- ・ 来訪者や買い物をする人が多いと思う。荷物が多い方が多いと思うがどのくらい荷物が載せられるものか。後ろに少し載せられるだけか。

(事務局)

- ・ 掲載している写真がほぼその形となっていて、後ろに少し載せられる程度。また足元に置いていただく形になると思う。正確な寸法は把握していないためお示しできない。

(部会長)

- ・ 1 ページ目の車両と 7 ページの写真の車両が違うが、どちらを使うなどは決まっているのか。

(事務局)

- ・ 2 種類車両があり、5 人用、7 人用がある。写真が違うのはイメージ写真を挿入しているため。運行は、充電や整備も必要なため、2 台のうち常時 1 台が運行することを考えている。乗客の見込みなどから、車両の運行時間帯を使い分けるところまでは考えているところ。